

決算特別委員会会議記録

1. 開催日	平成30年10月30日(火)
2. 場所	全員協議会室
3. 出席議員	渡辺拓道委員長、向井千尋副委員長、 小島政行、隅田雅春、大西基雄、園田依子、足立義則、 安井博幸、恒田正美、栗山泰三、大上和則、木戸貞一、 吉田知代、前田えり子、河南克典、奥土居帥心、森本富夫
4. 協議事項	<p>認定第 1号 平成29年度篠山市一般会計歳入歳出決算認定について</p> <p>認定第 2号 平成29年度篠山市住宅資金特別会計歳入歳出決算認定について</p> <p>認定第 3号 平成29年度篠山市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について</p> <p>認定第 4号 平成29年度篠山市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について</p> <p>認定第 5号 平成29年度篠山市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について</p> <p>認定第 6号 平成29年度篠山市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について</p> <p>認定第 7号 平成29年度篠山市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について</p> <p>認定第 8号 平成29年度篠山市農業共済事業会計決算認定について</p> <p>認定第 9号 平成29年度篠山市水道事業会計決算認定について</p>
5. 議事の経過	<p>9:28 開会</p> <p>渡辺委員長 開議宣告</p> <p><b>総務文教分科会座長報告</b></p> <p><b>■認定第 1号 平成29年度篠山市一般会計歳入歳出決算認定について</b></p> <p>隅田座長より審査報告後、質疑応答。</p> <p style="text-align: center;">— 質疑なし —</p>

### 民生福祉分科会座長報告

- 認定第 1号 平成29年度篠山市一般会計歳入歳出決算認定について
- 認定第 2号 平成29年度篠山市住宅資金特別会計歳入歳出決算認定について
- 認定第 5号 平成29年度篠山市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
- 認定第 6号 平成29年度篠山市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
- 認定第 7号 平成29年度篠山市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について

木戸座長より審査報告後、質疑応答。

#### <主な質疑応答等>

- 隅田委員 常備消防費に関し、職員が出張所に詰めている際に本署から出動要請があった場合、出張所から呼び返す運用になっているが、改善の工夫等はされているのか。
- 木戸座長 そうした事案については、減少傾向にあるものの大幅な改善にまでは至っていない、とのことであった。改善の取り組みとしては、予防課職員等の日勤者を講習の間、乗組みとして補充する等している、とのことである。また、出張所と消防本部の中間に待機をさせる等の改善策を検討されている。
- 隅田委員 消防本部と出張所の中間待機について、具体的な場所に係る質疑はあったのか。
- 木戸座長 そうした質疑はなかったが、中間待機については現在、検討段階のものであることから所管の委員会として注視していきたい。
- 隅田委員 中間待機の方法について、ただ単に消防車が停車している状況では、外形上、市民から怠慢の疑念を招く恐れもある。加えて、職員体制等により出張所がどの程度閉鎖しているのかについても併せて注視されたい。

### 産業建設分科会座長報告

- 認定第 1号 平成29年度篠山市一般会計歳入歳出決算認定について
- 認定第 3号 平成29年度篠山市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 認定第 4号 平成29年度篠山市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について

■認定第 8号 平成29年度篠山市農業共済事業会計決算認定について

■認定第 9号 平成28年度篠山市水道事業会計決算認定について

大上座長より審査報告後、質疑応答。

<主な質疑応答等>

恒田委員

「商工総務費に関し、宿泊業務をしなくなるということだが、指定管理の条件に合致しなくなるのではないのか、との質疑に対して、当局から、指定管理契約は宿泊業務をする前提で5年間の契約であるが、残りの2年間で休止するものである。過去に、ささやま荘を黒字化することはもともと難しく、ロマン館で補うという話があったと聞いている、との回答があった」との報告が座長からあった。しかしながら、これまでの議会活動等において、私個人として「ささやま荘を黒字化することはもともと難しく、ロマン館で補う」といった認識は全くなかった。再度確認するが、当局からそのような答弁があったのか。

指定管理者モニタリングレポートによると、ささやま荘は平成25年度まで黒字決算となっている。また、9月27日の全員協議会説明資料中、平成27年度、28年度のささやま荘の赤字額と指定管理者モニタリングレポートの赤字額が異なっているが、そうしたことに対して質疑等はあったのか。

また、分科会で出された意見と同様に宿泊業務の休止は指定管理者の条件に合致しなくなると思うが、そうしたことに関して、さらに詳細な質疑等はあったのか。

大上座長

当局からの説明については、報告したとおりである。また、報告した以外の質疑等はなかった。

渡辺委員長

モニタリングレポートとはどういうものか。

恒田委員

根拠となる資料は、市がホームページで公開している指定管理者モニタリングレポートである。各指定管理者の業務内容や運営状況、事業収支等が掲載されている。

木戸委員

ささやま荘の決算状況について、執行部の答弁とモニタリングレポートの数値に齟齬があるということであり、執行部に確認する必要があるのではないか。

大上座長

分科会において、モニタリングレポートに関連する質疑等はなかったが、木戸委員からの意見については、再度、担当課に確認し、報告する。

渡辺委員長	<p>指定管理者モニタリングレポートと全員協議会等において執行部から説明のあったささやま荘の決算額に齟齬があるのではないかと恒田委員からの指摘に関して、担当課においても精査しなければならない状況であるとのことであった。しかしながら、産業建設分科会審査の中で確認いただいた「過去に、ささやま荘を黒字化することはもともと難しく、ロマン館で補うという話があった」ということについては、最終決算においては、過去からそうした状況となっているということであり、分科会審査の中での執行部からの答弁については特に問題がないという認識である。しかしながら、決算審査に直接関係するものではないが、今後のささやま荘の運営については、議会としても注視していかなければならないと考える。</p>
恒田委員	<p>数値的な部分については担当課において精査をするとのことであり、理解するところであるが、分科会審査において質疑のあった宿泊業務の休止は指定管理者の条件に合致しなくなることから、指定管理期間中ではあるが、指定管理者を指定し直す必要があると考える。</p>
木戸委員	<p>先ほど渡辺委員長から、「最終決算においては、過去からそうした状況となっているということであり、分科会審査での執行部からの答弁については特に問題がないという認識である」との説明があったが、ささやま荘については、これまでから赤字決算であったとの認識でよいのか。</p>
大上座長	<p>ささやま荘については、これまでから赤字決算であったとの確認をしている。</p>
木戸委員	<p>ささやま荘についてはずっと赤字決算で、それを大正ロマン館が補っていたという認識でよいのか。</p>
大上座長	<p>平成22年度から赤字決算であったと資料で確認している。</p>
渡辺委員長	<p>各委員から意見も出されており、今後のささやま荘の運営に関しては、早急に所管委員会において調査願いたい。</p>
木戸委員	<p>大上座長が確認された資料を全委員に提供いただきたい。数値に齟齬があるのであれば審査できないのではないか。</p>
大上座長	<p>担当部長からは、(株)アクト篠山から提出のあった資料とモニタリングレポートとの数値が異なる箇所があるため、再度精査すると聞いている。</p>
渡辺委員長	<p>(株)アクト篠山からは毎年、議会へも経営状況報告書が提出されている。それを正しいものとして理解しており、担当課はそれに基づいた説明を行っている。モニタリングレポートは別様式で提出時期も異な</p>

	<p>ることから、数値が異なる箇所もある。しかしながらあくまで市が最終決算として把握しているものとして理解している。</p> <p>また、資料提供については、ささやま荘の運営に関する重要な事でもあることから、提供依頼したい。</p>
奥土居委員	<p>市議会として、(株)アクト篠山から提出のあった経営状況報告書の数値を信用して、市として公表しているモニタリングレポートの数値は信用しないということか。</p>
渡辺委員長	<p>市から報告を受けた数値が正しいものとして認識し、モニタリングレポートの数値の精査が必要だと考える。</p>
奥土居委員	<p>モニタリングレポートは市が作成し、公表しているものではないのか。</p>
渡辺委員長	<p>指定管理者から報告のあった数値等に基づき、モニタリングしている。</p>
奥土居委員	<p>どちらも市が確認等を行った数値ではないのか。そこに齟齬があれば確認する必要があるのではないか。</p>
木戸委員	<p>赤字と黒字決算では全く異なる。決算額を精査するとのことであるが、分科会審査において、「ささやま荘を黒字化することはもとから難しく」との答弁があり、それが誤っている場合は、決算審査の内容自体が変わってしまう。正しい数値が確認できないまま審査を続けてよいものなのか。</p>
渡辺委員長	<p>(株)アクト篠山との指定管理契約については、ささやま荘や大正ロマン館など複数の施設全体のものとして契約しており、議会へも全体の報告がなされている。それについては間違いのない部分であると認識している。先ほどからの意見は個々の施設に対する意見であり、決算特別委員会としてそこまで踏み込んでいくよりも、ささやま荘の課題解決に向けて、所管委員会において調査等を行っていただきたい。</p>
足立委員	<p>(株)アクト篠山に関する経営状況については、決算審査の対象ではなく、調査業務委託料として(株)アクト篠山の経営診断にかかる公認会計士への委託料について審査を行った。(株)アクト篠山の経営や宿泊業務の休止に伴う指定管理契約、また決算額の齟齬等については、所管委員会預かりとし、近日中に調査させていただきたいと考えるがどうか。</p>
木戸委員	<p>全員協議会と分科会での答弁内容が異なることから、確認しておかなければ、決算審査が根底から揺らぐのではないか。</p>
渡辺委員長	<p>座長報告での当局側の答弁は正確であったと理解してよいか。</p>

大上座長	そのように理解いただきたい。当該案件については、所管委員会として早急に調査を行う。
渡辺委員長	重要な課題であり、各委員からも様々な意見があった。所管委員会において早急に調査願いたい。
隅田委員	新規就農者支援事業に関し、補助を受けるために待機している新規就農希望者はいないとの報告があったが、新規就農後の成功事例等に関する質疑等があったのか。
大上座長	そうした質疑等はなかった。
恒田委員	観光施設整備事業に関し、貸出ボートの利用料364,500に対し、運営管理業務委託料が2,581,200円となっている。費用対効果の面から来年度以降、利用料を見直すなどの検討が必要であるとする。
大上座長	分科会では、委員から、「堀にボートを浮かべるという観光地としての演出効果として行うのなら、安価にして利用客にどんどん乗ってもらう方がいいのではないか」、「ボート貸出時間30分は長いのではないか。もう少し貸出時間も短く、単価も下げたらどうか」といった意見があったことを報告する。

#### ■議員間討議

渡辺委員長	討論、表決に入る前に、全体を通して何か意見はないか。疑義がある場合、市長等に確認しておきたい事項があればあげていただきたい。
-------	--

— 意見なし —

渡辺委員長	ないようなので、今回は市長等への確認質問はなしとする。
隅田委員	委員会運営に関し、民生福祉分科会審査報告について、今回、直接質疑等の内容を報告するのではなく、審査報告書の提出をもって、座長報告に替えられた。特別委員会全体会での座長報告として適切かどうか、議論する必要があるのではないか。
渡辺委員長	民生福祉分科会の審査報告の仕方について、木戸座長より提案があり、今回は受けさせていただいた。座長報告の方法については、特段取り決めもないので、委員会運営に関わることでもあり、議会運営委員会において検討いただきたい。

## ■ 討論

### 反対討論

認定第 1 号 平成 29 年度篠山市一般会計歳入歳出決算認定について  
栗山委員 商工総務費に関し、ささやま荘の決算額について、全員協議会での報告数値と市が公表しているモニタリングレポートの数値に齟齬がある。その数値の精査ができるまで、決算認定には承認できない。

### 賛成討論

認定第 1 号 平成 29 年度篠山市一般会計歳入歳出決算認定について  
足立委員 平成 29 年度の決算認定と指定管理者である(株)アクト篠山の経営状況は、所管委員会として切り離して考えており、分科会での質疑においても(株)アクト篠山の経営診断にかかる費用に関して、費用対効果等について審査を行った。経営状況について、今後、所管委員会において調査を行うこととしている。分科会においては、平成 29 年度一般会計の決算認定について、適正に執行されていることを確認し、賛成の意向を示していることから、各委員におかれても、産業建設分科会の意向に賛同いただくようお願いする。

## ■ 表決

認定第 1 号 平成 29 年度篠山市一般会計歳入歳出決算認定について  
認定第 5 号 平成 29 年度篠山市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について  
認定第 6 号 平成 29 年度篠山市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について  
認定第 7 号 平成 29 年度篠山市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について  
— 賛成多数で可決 —

認定第 2 号 平成 29 年度篠山市住宅資金特別会計歳入歳出決算認定について  
認定第 3 号 平成 29 年度篠山市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について  
認定第 4 号 平成 29 年度篠山市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について  
認定第 8 号 平成 29 年度篠山市農業共済事業会計決算認定について  
認定第 9 号 平成 29 年度篠山市水道事業会計決算認定について  
— 全員賛成で可決 —

渡辺委員長 以上で、当委員会に付託された案件はすべて議了した。なお、委員会の審査報告については、委員長に一任願いたい。

— 異議なし —

渡辺委員長 本日の会議記録については、事務局に調製させ、委員長、副委員長において内容確認を行いたいが、これに一任願いたい。

— 異議なし —

11:20 閉会